

四月よみとりおけいこ（低）⑤

ねん

くみ 名まえ（

四月二十九日には城じょうなんぐう南宮というじんじやで「曲水きよくすいの宴えん」というぎようじがおこなわれます。

城南宮というのはきようと（城）のみなみ（南）のほうにあるおみやさん（宮）ということで名まえがつけられたじんじやです。きようと、というまちはほかのまちとちがつて、千年のみやこといわれます。天のうがずつときようとにすんでいたからです。今は天のうはとうきようでくらしが天のうのおうちでした。ごしよから見たら南西のほうがくにもあたり、平安京そのものが名まえのように平安（平和で安ぜん）であるようにとむかしからのりがこめられてきたじんじやなのです。

曲水の宴というのはにわの小川にさかずきの台だいをうかべてながします。さかずきの台はオシドリのがたをかたどったもので、さかずきの中にはおさけを入れます。そうして、もじのかが五七五七七のうたをじゅんばんによむのです。じぶんのばんがやってきたらそのうたをおしゅうじでかかないといけません。うたはうたでも、メロディのついた今のようなたではありません。千年いじようまえからつづいているうたです。じぶんのまえにさかずきの台がながれてくるまでにうたをよみ、たんざくにかかないといけません。そうしてながれてきたおさけをのむ、というあそびです。おさけをのまないといけないのでこどもにはできないあそびですね。

みんなむかしの人がきていたようなふくをきておこなうので、べんきようになります。

おんどくサイン↓

① なんとというぎようじのはなしでしよう？

（ ）城南宮（ ）曲水の宴（ ）うたまつり

② どこで①のおまつりがあるのでしょうか。

（ ）城南宮（ ）城西宮（ ）城北宮

③ ②の名まえはどういうわけでつけられたのでしょうか？

（ ）

④ 今、天のうのおうちはどこのまちにありますか？

（ ）

⑤ ながいあいだ天のうがすんでいたまちはつぎのどこでしよう？

（ ）きようと（ ）おおさか（ ）とうきよう

⑥ さかずきというのは中になにをいれるものですか？

（ ）

⑦ さがずきをのせる台はなにのかたちですか？

（ ）

⑧ あっているものに○をつけましょう。

（ ）（ ）ここでよむうたはぜんぶで三十一もじだ。

（ ）（ ）じんじやのことをおみやとはよばない。

（ ）（ ）今も天のうはきようとにおられる。

⑨ ここにべっそうをたてた人はだれですか？

（ ）

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

（ ）

（ ）

（ ）

できばえは？



四月読みとりおけいこ(中) ⑤ 年 組 名前 (

四月二十九日には城南宮で「曲水の宴」が行われます。

城南宮というのは平安京を城と見た場合にその南にある神社ということでつけられた名前です。御所から見た裏鬼門の方角(南西)にもあたるので、平安京そのものが平安であるようにと昔からのりがこめられてきた神社です。白河天皇が鳥羽離宮を造営してからは離宮の一部に組み込まれて、鎮守となりました。貴族たちも多く訪れ、方違ということもここで行われました。占いでどこかの方角に行くのが凶と出た場合でも、ここでお参りすれば凶でなくなるということです。家を建てる場合や、引っ越しをする場合でも、本来あまりよろしくない、とされる方角にどうしても玄関やお風呂場がある、ということがありますよね。そんな時にここでお祓いしてもらえばいい、というわけです。

方違の神がバージョンアップして、最近は交通安全にもご利益があるとかで、車での茅の輪くぐりなどもおこなわれるようです。

曲水の宴というのは昔の貴族の遊びです。もともとは中国で行われていたのですが、小川にオシドリを飼ったさかずきを流し、自分の前にくるまでに歌を詠み、さかずきのお酒を飲むという遊びです。(もともと中国では和歌ではなく、漢詩が詠まれていました。)

出演者は平安時代の貴族のような姿をした人。ここでは五人の狩衣を着た男のひと二人の小袿を着た女の人がつぶん参加します。見たことのない人、一度見学に行ってみれば?今から千二百年ほど前にタイムスリップしたつもりで。

音読サイン↓

① 何というおまつりの話でしょう?

② これが行われる神社の名前は何でしょう。

③ ②の名前はどのようなわけでつけられたのでしょうか?

④ どこから見た時の裏鬼門が②なのでしょう?

⑤ 平安時代貴族がここでよくしたことは?

⑥ 最近何にご利益があるとされているのですか?

⑦ 曲水の宴はこの国で生まれたのですか?

⑧ あっているものに○をつけましょう。

() 中国でも和歌がおおいに詠まれていた。

() さかずきはオシドリの形をしている。

() 平安時代の貴族のかっこうをした人が出る。

⑨ この場所に離宮を建てた人はだれですか?

⑩ 上の文の感想を五行でまとめましょう。

できればは?



四月二十九日には城南宮で「曲水の宴」が行われます。

城南宮というのは平安京を城と見た場合にその南にある神社ということでつけられた名前です。京都御所から見た裏鬼門の方角（南西）にもあたるので、平安京そのものが平安であるようにと昔から祈りが込められてきた神社です。白河天皇が鳥羽離宮を造営してからは離宮の一部に組み込まれて、鎮守となりました。貴族たちも多く訪れ、方違ということもここで行われました。占いでどこかの方角に行くのが凶と出た場合でも、ここでお参りすれば凶でなくなるということです。家を建てる場合や、引っ越しをする場合でも、本来あまりよろしくない、とされる方角にどうしても玄関やお風呂場がある、ということがありますよね。そんな時にここでお祓いしてもらえばいい、というわけです。

方違の神がバージョンアップして、最近は交通安全にもご利益があるとかで、車での茅の輪くぐりなどもおこなわれるようです。

曲水の宴というのは昔の貴族の遊びです。もともとは中国で行われていたのですが、小川にオシドリを放したさかずきを流し、自分の前にくるまでに歌を詠み、さかずきのお酒を飲むという遊びです。（もともと中国では和歌ではなく、漢詩が詠まれていました。）

出演者は平安時代の貴族のような姿をした人。ここでは五人の狩衣を着た男の人と二人の小桂を着た女の人がたぶん参加します。見たことのない人、一度見学に行ってみれば？今から千二百年ほど前にタイムスリップしたつもりで。

音読サイン↓

① 何というおまつりの話でしょう？

② これが行われる神社の名前は何でしょう。

③ ②の名前はどのようなわけでつけられたのでしょうか？

④ どこから見た時の裏鬼門が②なのでしょう？

⑤ 平安時代貴族がここでよくしたことは？

⑥ 最近何にご利益があるのですか？

⑦ 曲水の宴はこの国で生まれたのですか？

⑧ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 中国でも和歌がおおいに詠まれていた。

（ ） さかずきはオシドリを流している。

（ ） 平安時代の貴族のかっこうをした人が出る。

⑨ この場所に離宮を建てた人はだれですか？

⑩ 上の文の感想を五行でまとめましょう。

できればは？

